

家庭科作品「生活に役立つもの」

年組	番号	コメント
6年1組	1	最初はもっと小さいはずだったけれど大きくなって白と黒だし長いから、パンダとキリンのハーフにしました。紐をつけるとき入り口がなんどもふさがってしまって何回もやり直しました。初めて紐を入れる作業をしました。
6年1組	2	小物を入れやすいように黒く小さいミシンで縫いました。僕が作った小物入れは、お金やお菓子を入れられるようにしました。最後の紐を通すところが一番難しかったです。ミシンで縫うことが去年よりうまくなりました。
6年1組	3	この作品は、カバンやバッグなどものを持ち運ぶようなものではなく、どちらかというと、学校の机などに常に置いて、色鉛筆などを入れて置けるような入れ物が欲しかったので作りました。大変だったところは、入れ物に合う色の紐がなかったので、布を紐にして作ったところです。
6年1組	4	生活に役立つものでは、「教科書用バッグ」を作りました。難しかったところは、教科書のサイズに合わせて作ったところと、持ち手を縫ったところです。バッグの中身に長い糸がかっついていたので、それを切るところが大変でした。
6年1組	5	たくさん物が入るようにバッグに「まち」をつくりました。返し縫いをしっかりとし、頑丈につくりました。これからの生活にしっかりと役立つようにと考えながら丁寧に作っていきました。わからないところは友達に教えてもらい、完成することができました。
6年1組	6	宿題や教科書を入れられるような、ものすごく大きいバッグを作りたいと思いました。作ってみたら、思ったよりも難しく苦戦しました。大変だったけれど、使いようがあるのでたくさん使いたいです。
6年1組	7	ミシンの返し縫いのタイミングや三つ折りが難しく、間違えたりし悪戦苦闘しました。出し入れ口を両方縫ってしまいましたが、半分に切ってまたやり直すということを思い切って実行し完成させることができました。
6年1組	8	内側にポケットをつけ使いやすい肩掛けタイプのバッグにしました。生活でも使いやすいシンプルな形にしました。内側にポケットをつけることで鍵など小さなものを入れられるように工夫しました。紐が取れないように、たくさん縫うところが一番大変でした。
6年1組	9	この作品のテーマは、小さな小さな巾着です。理由は普通の巾着を作ろうとしたけれど、布の長さが足りなくてこのような小さな小さな巾着になってしまったからこのテーマにしました。工夫したところは巾着に紐を通すところです。なぜなら紐を通す穴が小さく、通すまでに時間がかかってしまったからです。見てほしいポイントはその巾着にあう紐の色です。なぜなら僕は青色が大好きなので青に合う紐を決めるのがすごく難しかったからです。
6年1組	10	ミシンで縫うのを頑張りました。ミシンを久しぶりにやったから難しく感じました。柑橘類の柄の小さい巾着袋を作りました。最初に布の裁ち方を間違えてしまったけれど時間内に終わらせることができよかったです。友達にも手伝ってもらいながら巾着袋をつくることができました。縫い目も綺麗にできました。
6年1組	11	テーマは「犬がいっぱいいる巾着」です。だからワッペンも犬にして犬感を増やしました。苦労したところは、入り口と出口を縫うところです。理由は、1回間違えて縫ってしまったからです。二回目は失敗せずに縫えました。この巾着は、お菓子入れなどに使えるようにしました。
6年1組	12	シンプルなバッグになるように布の柄はあまり目立たないものを選びました。頑張ったところは、紐を縫うところです。縫ったところが見えてしまうので、きれいに縫えるように頑張りました。
6年1組	13	シンプルに作りました。初めて作ったけれど、なかなか良い仕上がりがでした。小さいポケットやマチを作らず、シンプルな形にしました。「シンプル・イズ・ベスト」と言える形にしました。そうすることで使いやすく、作りやすくしました。
6年1組	14	ミシンで細長いバッグを作ったけれど、意外と良かったです。ポケモンカードのファイルのケースを入れるように作りました。これで持ち運ぶのが楽になると思います。
6年1組	15	肩掛けもできる手提げを作りました。気をつけたことは、出し入れ口を縫うときにいっぺんに

		縫わないようにしたことです。去年はミシンでまっすぐ縫えなかったのでできるかどうか心配だったけれど、今年はまっすぐ縫うことができてよかったです。
6年1組	16	大変だったのは、紐を作ったところです。やっているうちにミシンで縫うことに慣れて、だんだん上手になった気がしました。
6年1組	17	細長い形にしたところを工夫しました。布も恐竜にして可愛くしました。特に縫うことを頑張りました。苦労して、友達に協力してもらって、やっとのことでできました。シンプルですが見てみてください。
6年1組	18	飾りを付けずにシンプルな青いバッグを作りました。布も紐も自分で選びました。先生に少し手伝ってもらって作りました。苦労したことは、間違えて変なところを縫ってしまって、やり直すことに時間がかかってしまったことです。
6年1組	19	シンプルにトートバッグを作りました。普段の生活で色々なものを入れて使いたいです。最初はミシンの縫い方を忘れてしまったけれど、友達や先生に教えてもらって作品を完成させました。去年はトートバッグなどの物を作れなかったと思うけれど、今年に入って教えてもらいながらできてよかったです。次はトートバッグではないものを作りたいです。
6年1組	20	カードや小物を入れるための袋が作れてよかったです。友だちに教えてもらったりして作りました。去年は今作ったような作品は作れませんでした。かなり成長したなと思えました。苦労したのは縫うところです。ミスをしてしまったので、次に作る時は設計のときにしっかり考えて作りたいです。
6年1組	21	お菓子や小物を入れるミニポーチを作りました。私が愛用しているショルダーバッグにぴったりなサイズのポーチを作りました。私が好きな紫色とレースでおしゃれに作りました。マチを少し大きめに作りました。チャックもつけました。
6年1組	22	小物を入れるバッグが作れてよかったです。またミシンの使い方を忘れてしまい友達に教えてもらったので、次は自分が教えられるようになりたいです。また、前と比べて、とてもきれいにぬうことができました。特に手持ちをぬってくっつけるところでは、ミスをせずうまくいきました。また、まっすぐぬうことができました。今度やるときは、今よりうまく作れるようにしたいです。
6年1組	23	ぼくは雲模様の色とグレーのバッグを作りました。友達などにも手伝ってもらって完成しました。僕は縫うのが苦手だけれど、友達に手伝ってもらったおかげで少し苦手意識がなくなりました。そして最後には友達にも教えることができました。
6年1組	24	習い事につかえるように縦型の手提げにしました。上の布の部分と下の布の部分を縫うのが難しかったです。また、手提げの持つ部分を縫うときには、布の面積が大きくて、持ち手の部分を縫うことが難しかったです。
6年1組	25	長さを測って、綺麗に合わせるのを頑張りました。工夫したところは、マチを作ったところです。細かい糸を切ることを頑張りました。最初はミシンを準備するのに時間がかかったけれど、ミシンを早く準備できるようになりました。
6年1組	26	友達が教えてくれたからやりやすかったです。バッグとかあまり作ったことがなかったから、助かりました。完成したから良かったです。まち針をミシンで縫う直前に取ることに注意するようになりました。縫うところの幅を考えるのが難しかったです。工夫したところは、巾着みたいに上に縫い目をつけたところです。
6年1組	27	私はミシンを使うのが苦手だけれど友達に教えてもらったり、手伝ってもらったから作品が上手にできるようになりました。友達が教えてくれたからやりやすかったし、教え方が分かりやすかったです。ミシンでひもを付けたりするところがきれいに完成したときは、嬉しかったです。
6年1組	28	僕はバッグを作りました。ミシンを使うのが苦手だけれど、だんだんとなれてきて最後は楽しく縫うことができました。ミシンの下糸を通すところが難しかったです。
6年1組	29	友達に手伝ってもらったから、早く作品ができました。いい感じにできたと思います。楽しかったです。魅力はマイクラの布で作ったことです。マイクラのキャラクターも見てみてください。
6年1組	30	ミシンが苦手だったけれど、友達に教えてもらったから、より速く出来た。今回は友達に教えることは出来なかったけれど、今度は自分だけではなく友達にも教えたいです。大人になってミシンを使う回数は少なくなると思うけれど、今回の家庭科の授業のことを忘れないようにしたいです。この体験が出来て良かったです。
6年1組	31	表と裏の柄を変えました。図書館に行くときや、友達の家遊びに行くときに使いたいで

		す。最初はどんな形になるのか不安だったけれど、だんだん形になってきて嬉しかったです。去年は、縫い目がうねうねしていたけれど、今回はまっすぐ縫えてよかったです。
6年1組	32	ANAの飛行機に乗ったときのタオルを使って作りました。僕はANAよりJAXAのほうが好きですが…。2段弁当を入れるためにマチを四角くして底面積も大きくしました。ANAの文字が見えるように工夫しました。
6年1組	33	毎日使うことができ、何にでも使える素敵で最強な入れ物です。デザインのシンプルさと使いやすさを重視しました。私天才！
6年1組	34	軍隊が持ってそうなバッグにしました。自分なりに、うまくできたと思います。次の夏休みの自由研究で、バッグや手提げ、ナップザックを自宅で親と作ってみたいです。そういう経験を生かして手先が器用になっていけば、僕の思い通りです。失敗しても諦めずに作業をします。
6年1組	35	題名はマイバッグです。買い物で使うカバンです。ミシンの使い方を忘れてしまったとき、友達に教えてもらって作りました。
6年1組	36	お菓子などを入れるお菓子袋として使いたいです。友達に作り方を教えてもらったりいっしょに作ったりしました。入り口などがくっついてしまったりして難しい部分が多かったです。でも友達に教えてもらうことで多少変なところもありましたが、無事にうまく作ることができました。難しかったけど、また作りたいです。
6年1組	37	僕はパンダの巾着を作りました。最初に巾着を作ったときは入り口を一緒に縫ってしまい、何度も失敗しました。それでもいっぱい作ったら失敗しなくなり、巾着を作るのが得意になりました。
6年1組	38	給食袋を作りました。頑張ったところは入り口です。何度も失敗しましたが、山中さんのおかげで作れました。楽しかったので、また作りたいです。